

DHstyle
増刊号 Vol.14 No.184

歯科衛生士のための 小児歯科のきほん

【編集委員】仲野和彦 (大阪大学大学院)・権 暁成 (東京都開業)・田中晃伸 (茨城県開業)

小児を診るためのファーストブック!

小児歯科で求められる歯科衛生士の業務は多岐にわたり、年齢ごとに横断的な知識が求められます。子どもたちとの触れ合いから治療、歯科保健指導などかかわるなか、時には子どもたちの生活や家庭のなかへ踏み込む場合もあります。また、歯科衛生士は歯科医師と子ども・保護者を繋ぐ役割も担う必要があります。

本書では、歯科衛生士が最低限押さえておきたい小児歯科の基本事項を、読んで学び、書き込んで身につけることを趣旨としています。若手歯科衛生士はもちろん、知識が曖昧で整理できていない中堅歯科衛生士、新人教育を担当するチーフや院長など、あらゆる方が活用できる一冊です。

詳しい情報はこちら



B5判・132頁・オールカラー 本体3,200円+税



CONTENTS

1章 小児に関する基礎知識

心身の発育と生理的特徴……………大川玲奈 他

2章 小児への対応

小児を迎える環境作り…齊藤桂子 松本弘紀 森川和政 他

3章 小児患者の資料収集

4章 小児におけるう蝕・歯周疾患・軟組織疾患

5章 小児の歯科治療における歯科衛生士の役割

診療体系 治療の流れや小児歯科治療の特異性…岩本 勉 他

6章 小児への予防処置

保護者への予防教育……………平野慶子 仲野道代 他

7章 定期健診

8章 口腔機能の改善

おしゃぶり・指しゃぶりの対応……………吉田章太 他

9章 特別な支援が必要な小児

10章 知っておくべき小児歯科トピックス

乳歯の早期脱落・欠損を見逃さない…仲野和彦 他

Facebook・Twitter・LINE公式アカウント・メールマガジンもご利用ください!



新刊のご案内や
試し読みページの情報を
お届けいたします!

取扱店

D_d株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-15 新興ビル
TEL. 03-6801-5810(代) / FAX. 03-6801-5009

デンタルダイヤモンド

検索



リンゴ丸かじりができる

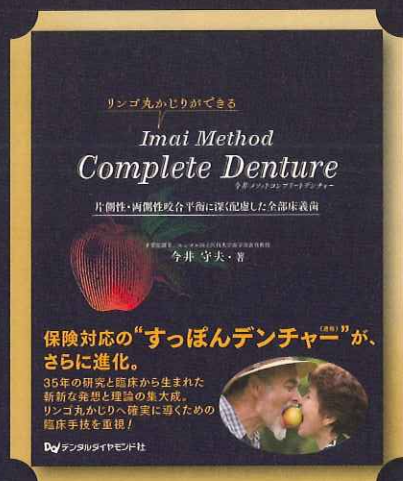
Imai Method Complete Denture

今井メソッドコンプリートデンチャー

片側性・両側性咬合平衡に深く配慮した全部床義歯

【著者】今井守夫 (千葉県開業/モンゴル国立医科大学歯学部客員教授)

保険対応の“すっぽんデンチャー^(通称)”がさらに進化!!
診査・診断から機能評価まですべてを網羅!



今も昔も「義歯の基本」は変わらないが、相変わらず「義歯は難しい」との声をよく耳にする。本書では、義歯の基本技術を突き詰め、製作に関するさまざまな要素を再確認し、“痛い、外れる、噛めない”理由を考え、トップダウンで考えて再構築した“違和感のない、外れない、噛める、飲み込める”義歯である“今井メソッドデンチャー”(通称:すっぽんデンチャーの進化形)を紹介。保険診療の範囲内であっても片側性咬合平衡の得られた、リンゴ丸かじりが可能な全部床義歯が製作できれば、昨今の経済情勢や基礎疾患等の身体的事由のある患者にとっては朗報となる。治療ゴールは皆同じである。誰もが納得して再現性をもってできるようにその理論を整理し、術者の習熟度による差異を極力減らすことができるように、術式のシンプル化を意識して執筆した。義歯に悩むすべての歯科医師の技術向上に役立てば幸いである。「プロローグ」より



詳しい情報はこちら

【A4判変型・232頁・オールカラー 本体12,000円+税】

CONTENTS

Chapter 1 義歯への信念と治療哲学

I 今井メソッドデンチャーの原点

- 今井メソッドデンチャー“Imai method complete denture”とは?
- “今井式すっぽんデンチャー”から“今井メソッドデンチャー”へ 他

II 経営戦略的観点から考える“今井メソッドデンチャー”

- リンゴ1個の丸かじりが患者を幸せにする
- 保険診療でも製作可能—多様な選択肢により経営的優位性は向上する 他

Chapter 2 今井メソッドデンチャーの理論的背景 (機能を最優先した安定義歯製法)

I 解説編 総論

- よい義歯といわれるためには
- 義歯が安定し機能するためには、支持・保持・維持の3つの要素の調和が大切 他

各論 基礎

- 診査・診断は主訴の改善を目標に行う 他

各論 応用

- 診査・診断と治療困難性の予測 他

II 図説編 総論

- よい義歯といわれるためには
- 機能に優れた義歯といわれるためには、脱離・転覆に強い義歯となる必要がある 他

各論

- 診査・診断
- 診査・診断は主訴の改善を目標に行う。触診が重要 他

Chapter 3 今井メソッドデンチャーの臨床

I 解説編

- 診査・診断
- スナップ印象採得時の手順と注意点 他

II 図説編

- 顎堤吸収の比較が少ない、顎位も安定している(初心者向け症例)
- スナップ印象は既製トレーの選択が重要 他